

令和5年度 世田谷区産業基礎調査アンケート

【回答方法】

回答の方法は2種類ございます。下記の①、②のどちらかでご回答ください。

①インターネットから 回答する

・パソコン、タブレットなどで下記のURLにアクセスしてください。

<https://en.surece.co.jp/setagaya2023>

I D : _____

パスワード : _____



②このアンケート用紙に 記入し、郵送する

<ご記入にあたってのお願い>

- 1 回答は、あてはまる番号を選び、その番号を○印で囲んでください。
- 2 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが（ ）内に、なるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 3 ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）にて、**8月14日（月）**までに、ご投函くださいますようお願いいたします。

調査結果は統計的に処理し、個別企業の回答内容を公表することはありません。

【お問合せ先】 世田谷区経済産業部産業連携交流推進課 調査担当

電話：03（3411）6653（平日午前9時～午後5時）

【調査委託先】 株式会社サーベイサーチセンター

※本調査は、

令和5年4月1日時点

を基準として回答してください。

事業者のみなさまへ

本調査結果は、世田谷区内の事業者や地域産業の課題・ニーズ等を把握し、今後の経済産業政策に活かすために実施するものです。

また、アンケート内でご記入いただいたメールアドレス宛に、今後、事業者向け支援策等を配信するなど、事業者の方にも利益のある取組につなげていきたいと考えておりますので、メールアドレスのご記入もお願い致します。

なお、調査結果は、統計的に処理し、個別企業の回答内容を公表することはありません。

また、本調査で知り得た秘密を漏らしたり、例えば、徴税など目的以外に回答内容を使用することはありません。

回答いただいた調査票は厳重に保管し、個人情報保護には万全を期すため安心してご回答ください。

問 1 貴社の事業内容等についてお伺いします

貴社及び貴事業所の概要について、以下にご記入ください

企業名 (または屋号等)			
所在地	〒 (-) 東京都世田谷区_____		
ご回答いただいた方の 所属部署・役職			
ご記入頂いた方の お名前			
電話番号			
メールアドレス			
全従業者数	貴事業所：_____人 / (貴社全体：_____人)		
支社・支店の有無 (事業所・営業所を含む)	1. あり 2. なし	企業形態	1. 個人 2. 法人⇒資本金 () 万円
貴事業所が所属する 経済・産業団体	1. 東京商工会議所 2. 地元商店街/商店街連合会 3. 世田谷工業振興協会 4. その他団体・組合 (具体的に _____) 5. 無し		
創業年	1. 明治_____年 2. 大正_____年 3. 昭和_____年 4. 平成_____年 5. 令和_____年 6. 西暦_____年		
全従業者の平均年齢	1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上		
代表者の年齢	1. 40歳未満 2. 40歳代 3. 50歳代 4. 60歳代 5. 70歳以上		
代表者の続柄・出身	1. 創業者 2. 創業者の親族出身 3. 従業員出身 4. 社外からの就任 5. その他		

(二代目以降)

貴社の強み (セールスポイント)、得意分野があればご記入ください

--

貴社の業種は次のどれに該当しますか（中分類があるものはその項目にも○を1つ付けてください）

大分類での区分（一つに○）													
1. 農業、林業、漁業、鉱業・採石業・砂利採取業													
2. 建設業													
3. 製造業													
4. 電気・ガス・熱供給・水道業													
5. 情報通信業	<table border="1"> <tr> <td>1. ソフトウェア業</td> <td>2. 情報処理・提供サービス業</td> </tr> <tr> <td>3. インターネット附随サービス業</td> <td>4. 映像情報制作・配給業</td> </tr> <tr> <td>5. 音声情報制作業</td> <td>6. 出版業</td> </tr> <tr> <td>7. 広告制作業</td> <td>8. その他（ ）</td> </tr> </table>	1. ソフトウェア業	2. 情報処理・提供サービス業	3. インターネット附随サービス業	4. 映像情報制作・配給業	5. 音声情報制作業	6. 出版業	7. 広告制作業	8. その他（ ）				
1. ソフトウェア業	2. 情報処理・提供サービス業												
3. インターネット附随サービス業	4. 映像情報制作・配給業												
5. 音声情報制作業	6. 出版業												
7. 広告制作業	8. その他（ ）												
6. 運輸業，郵便業													
7. 卸売業，小売業													
8. 金融業，保険業													
9. 不動産業，物品賃貸業	<table border="1"> <tr> <td>1. 不動産取引業</td> <td>2. 不動産賃貸業・管理業</td> </tr> <tr> <td>3. 物品賃貸業</td> <td>4. その他（ ）</td> </tr> </table>	1. 不動産取引業	2. 不動産賃貸業・管理業	3. 物品賃貸業	4. その他（ ）								
1. 不動産取引業	2. 不動産賃貸業・管理業												
3. 物品賃貸業	4. その他（ ）												
10. 学術研究，専門・技術サービス業	<table border="1"> <tr> <td>1. 学術・開発研究機関</td> <td>2. 法律事務所・特許事務所</td> </tr> <tr> <td>3. 司法書士事務所</td> <td>4. 行政書士事務所</td> </tr> <tr> <td>5. 公認会計士・税理士事務所</td> <td>6. 社会保険労務士事務所</td> </tr> <tr> <td>7. デザイン業</td> <td>8. 経営コンサルタント業</td> </tr> <tr> <td>9. 広告業(総合企画・広告代理業)</td> <td>10. 建築設計業</td> </tr> <tr> <td>11. 測量業</td> <td>12. その他（ ）</td> </tr> </table>	1. 学術・開発研究機関	2. 法律事務所・特許事務所	3. 司法書士事務所	4. 行政書士事務所	5. 公認会計士・税理士事務所	6. 社会保険労務士事務所	7. デザイン業	8. 経営コンサルタント業	9. 広告業(総合企画・広告代理業)	10. 建築設計業	11. 測量業	12. その他（ ）
1. 学術・開発研究機関	2. 法律事務所・特許事務所												
3. 司法書士事務所	4. 行政書士事務所												
5. 公認会計士・税理士事務所	6. 社会保険労務士事務所												
7. デザイン業	8. 経営コンサルタント業												
9. 広告業(総合企画・広告代理業)	10. 建築設計業												
11. 測量業	12. その他（ ）												
11. 宿泊業，飲食サービス業	<table border="1"> <tr> <td>1. 宿泊業</td> <td>2. 飲食店</td> </tr> <tr> <td>3. 持ち帰り・配達飲食サービス業</td> <td>4. その他（ ）</td> </tr> </table>	1. 宿泊業	2. 飲食店	3. 持ち帰り・配達飲食サービス業	4. その他（ ）								
1. 宿泊業	2. 飲食店												
3. 持ち帰り・配達飲食サービス業	4. その他（ ）												
12. 生活関連サービス業，娯楽業	<table border="1"> <tr> <td>1. 洗濯</td> <td>2. 理容・美容</td> </tr> <tr> <td>3. 浴場業</td> <td>4. その他の生活関連サービス業</td> </tr> <tr> <td>5. 娯楽</td> <td>6. その他（ ）</td> </tr> </table>	1. 洗濯	2. 理容・美容	3. 浴場業	4. その他の生活関連サービス業	5. 娯楽	6. その他（ ）						
1. 洗濯	2. 理容・美容												
3. 浴場業	4. その他の生活関連サービス業												
5. 娯楽	6. その他（ ）												
13. 教育，学習支援業													
14. 医療，福祉													
15. 複合サービス事業	<table border="1"> <tr> <td>1. 郵便局</td> <td>2. 共同組合（他に分類されないもの）</td> </tr> </table>	1. 郵便局	2. 共同組合（他に分類されないもの）										
1. 郵便局	2. 共同組合（他に分類されないもの）												
16. サービス業（他に分類されないもの）	<table border="1"> <tr> <td>1. 廃棄物処理業</td> <td>2. 自動車整備業</td> </tr> <tr> <td>3. 機械修理業</td> <td>4. 職業紹介・労働者派遣業</td> </tr> <tr> <td>5. その他の事業サービス業</td> <td>6. その他（ ）</td> </tr> </table>	1. 廃棄物処理業	2. 自動車整備業	3. 機械修理業	4. 職業紹介・労働者派遣業	5. その他の事業サービス業	6. その他（ ）						
1. 廃棄物処理業	2. 自動車整備業												
3. 機械修理業	4. 職業紹介・労働者派遣業												
5. その他の事業サービス業	6. その他（ ）												

ご回答いただいた貴社の業種における主な業務・サービス等を具体的にご記入ください

（例：ウェブ・コンテンツ作成、ビル清掃業、経営コンサルタント等）

問2 貴社の経営状況についてお伺いします

(1) 直近決算の売上高について、該当するものに○をしてください (○は1つだけ)

- | | | |
|---------------|---------------|----------------|
| 1. 売上なし | 2. 500万円未満 | 3. 500万～1千万円未満 |
| 4. 1千万～3千万円未満 | 5. 3千万～5千万円未満 | 6. 5千万～1億円未満 |
| 7. 1億～3億円未満 | 8. 3億～5億円未満 | 9. 5億～10億円未満 |
| 10. 10億円以上 | | |

(2) 2019年度 (いわゆるコロナ禍前) と比較して、直近決算の売上高はどのように変化していますか (○は1つだけ)

- | | | |
|---------|---------|----------------------|
| 1. 大幅増加 | 2. やや増加 | 3. ほぼ横ばい |
| 4. やや減少 | 5. 大幅減少 | 6. 3年前は未創業/業種転換で比較不能 |

(3) 直近決算の経常損益について、該当するものに○をしてください (○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 黒字 | 2. 赤字 | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

(4) 今後、重点的に取り組みたいのはどのようなことですか (○は優先度の高いもの3つまで)

- | | | |
|----------------------|-------------------|--------------------|
| 1. 新製品・サービスの開発 | 2. 設備投資、生産性向上 | 3. 販路拡大、開拓 |
| 4. 広告・宣伝活動の強化 | 5. 研究開発、技術開発の強化 | 6. 業務の効率化、合理化 |
| 7. 働き方改革 | 8. 人材確保、採用強化 | 9. 従業員の人材育成、リスクリング |
| 10. ITツールの導入 | 11. 仕入れの最適化 | 12. 拠点の移転 |
| 13. BCP (事業継続計画) の策定 | 14. 再生エネルギーの導入、活用 | 15. 他企業との協業、連携 |
| 16. その他 () | 17. 特にない | |

(5) 今後の経営上の課題についてお答えください (あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|------------------|-----------------|---------------|
| 1. 業績の不振、停滞 | 2. 人手不足 | 3. 設備の不足・老朽化 |
| 4. 事業所規模の適正化 | 5. 資金調達 | 6. 事業承継・後継者問題 |
| 7. 新技術・ノウハウの情報不足 | 8. 競合との差別化 | 9. 原材料の調達 |
| 10. 価格転嫁 | 11. 人材育成、リスクリング | 12. DXによる効率化 |
| 13. 福利厚生 | 14. 職場の多様性 | 15. その他 () |
| 16. 特にない | | |

(6) 貴社が利益以外で特に重視している事は何ですか (○は1つだけ)

- | | |
|----------------|----------------------------------|
| 1. 株主、取引先等への還元 | 2. 社会課題や地域課題の解決・貢献 |
| 3. 地域の慈善活動への協力 | 4. 従業員のウェルビーイング [※] の向上 |
| 5. 地球環境の保全等 | 6. その他 () |
| 7. 特にない | |

※身体的・精神的・社会的に良好な状態であること

問3 ITの利用状況についてお伺いします

(1) 貴社では、インターネットをどのように活用していますか（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. HPでの自社情報の発信 | 2. SNS(動画メディア含む)での自社情報の発信 |
| 3. インターネットでの販売・予約受付 | 4. WEB広告の出稿 |
| 5. 従業員・アルバイトの募集 | 6. 社内での情報共有 |
| 7. スマートフォンアプリでのサービス提供 | 8. その他 () |
| 9. 活用していない | |

問4 事業承継についてお伺いします

(1) 今後の事業展開の方向性について、最も近いと思うものはどれですか（○は1つだけ）

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 現状を維持していく | 2. 事業を拡大していく |
| 3. 事業を縮小していく | 4. 廃業の予定 |
| 5. わからない・まだ決めていない | |

(2) 事業承継上の課題はありますか（○は優先度の高いもの3つまで）

- | | | |
|---------------|--------------|-----------------------|
| 1. 適切な後継者の不在 | 2. 後継者の教育・成長 | 3. 事業の引継先（M&A）が見つからない |
| 4. 業績不振 | 5. 借入金の返済 | 6. 個人保証の問題 |
| 7. 相続税・贈与税の問題 | 8. 相談相手の不在 | 9. 業界の将来性への不安 |
| 10. その他 () | | |
| 11. まだ決めていない | 12. 特にない | |

問5 人材確保・人材育成についてお伺いします

(1) 貴社の従業員確保の状況はいかがですか (○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 十分確保できている | 2. どちらかといえば確保できている |
| 3. どちらかといえば確保できていない | 4. ほとんど確保できていない |
| 5. 採用活動を行っていない | |

(2) 貴社ではシニア (65歳以上) 人材の採用意向はありますか (○は1つだけ)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 採用意向がある | 2. 採用意向はない |
|------------|------------|

(2) で「1.採用意向がある」と回答した事業者へ

▶ (2-1) その理由は何ですか (あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------------------|---------------------|-----------|
| 1. 優秀なスキルを持っている | 2. 広い人脈ネットワークを持っている | 3. 人件費の抑制 |
| 4. 外部からイノベーションを社内におこして欲しい | 5. 人手不足 | |
| 6. その他 () | 7. 特に理由はない | |

(2) で「2.採用意向はない」と回答した事業者へ

(2-2) その理由は何ですか (あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|--------------------------|----------------|--------------|
| 1. 体力や健康が不安 | 2. 年下の上司との関係性 | 3. 能力・スキルの不安 |
| 4. 周囲との協調性 | 5. 任せられる仕事に限定的 | |
| 6. 育成を前提とした自社の採用方式に合致しない | | |
| 7. その他 () | 8. 特に理由はない | |

(3) 2023年度の給与改定で賃上げを実施しますか (○は1つだけ)

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 実施した/実施予定 | 2. 実施しない |
|--------------|----------|

(3) で「1.実施した/実施予定」と回答した事業者へ

▶ (3-1) 賃上げ率 (2022年度比) はどの程度ですか (○は1つだけ)

- | | | | |
|---------|-------------|----------|----------|
| 1. 5%未満 | 2. 5%~10%未満 | 3. 10%以上 | 4. わからない |
|---------|-------------|----------|----------|

(4) 貴社では、企業として「リスキリング」を必要と感じていますか (○は1つだけ)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. 必要と感じる | 2. 必要とは思っていない |
|-----------|---------------|

※リスキリング＝「今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に対応するために、必要なスキルを獲得する/させること」

(4) で「1.必要と感じる」と回答した事業者へ

▶ (4-1) 必要と感じる知識やスキルは何ですか (あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. ITリテラシー | 2. 外国語 | 3. マーケティング |
| 4. データ分析 | 5. 情報セキュリティ | 6. プログラミング |
| 7. 会計 | 8. マネジメント | |
| 9. その他 () | 10. わからない | |

(5) リスキングを進めるうえで課題は何ですか(あてはまるもの全てに○)

1. 費用負担	2. 処遇との連動
3. スキルの定着	4. プログラムの提供
5. 従業員の意識	6. 従業員の時間確保
7. どのように進めたらいいかわからない	8. その他 ()
9. 特になし	

2022年4月から中小企業もいわゆる「パワハラ防止法」の対象となりました

(6) 「ハラスメント窓口」を設置した際の、課題は何ですか(あてはまるもの全てに○)

1. パワハラに該当するかの判断が難しい	2. 相談窓口を利用しやすい環境整備
3. 担当者の負担が増える	4. 行為者への指導体制がとれない
5. 相談者が不利益になる	6. 情報の秘匿性が難しい
7. その他 ()	8. 課題はない

問6 環境[※]への関心についてお伺いします

※この設問における「環境」とは、地球環境(地球温暖化など)・自然環境(みどりや生きものなど)・生活環境(公害やごみなど)を意味しています。

(1) 貴社の事業活動における「環境」の位置づけ(重要性)について、一番近い選択肢を選んでください(○は1つだけ)

1. 重要度は高い(経営理念や業績に直結する重要な分野)
2. 重要度はやや高い(ビジネスチャンスや将来的な企業戦略につながる分野)
3. 重要度はやや低い(最低限の取組みに加え、社会や地域への貢献にはつながる分野)
4. 重要度は低い(法律や条例等の遵守など最低限の取組みのみを実施する分野)
5. わからない

(2) ①～⑤の「環境」の項目について、関心の高さをお答えください(各項目○は1つ)

	高い関心を持っている	関心を持っている	少し関心を持っている	関心を持っていない
①脱炭素への取組み	1	2	3	4
②省資源化や再利用・再生利用への取組み	1	2	3	4
③緑地や生物の保全	1	2	3	4
④地域の生活環境の保全・向上	1	2	3	4
⑤環境経営の推進	1	2	3	4

(3) ①脱炭素への取組み度合いについて、項目ごとにお答えください(各項目○は1つ)

	取り組んでいる	今後取り組んでいきたい	取り組む予定はない	わからない
1. クールビズ、節電・節水、エコドライブなど行動面による省エネルギーの取組み	1	2	3	4
2. 建物の断熱化や、高効率給湯器等の環境性能の高い機器や設備の導入などハード面による省エネルギーの取組み	1	2	3	4
3. 再生可能エネルギーの利用	1	2	3	4

(4) ②省資源化や再利用・再生利用への取組み度合いについて、項目ごとにお答えください(各項目○は1つ)

	取り組んでいる	今後取り組んでいきたい	取り組む予定はない	わからない
1. 廃棄物の発生抑制	1	2	3	4
2. 資源(紙、プラスチックなど)の再利用・再生利用	1	2	3	4

(5) ③緑地や生物の保全への取組み度合いについて、項目ごとにお答えください(○は1つだけ)

	取り組んでいる	今後取り組んでいきたい	取り組む予定はない	わからない
1. 事業所や敷地内の緑化	1	2	3	4

(6) ④地域の生活環境の保全・向上への取組み度合いについて、項目ごとにお答えください(各項目○は1つ)

	取り組んでいる	今後取り組んでいきたい	取り組む予定はない	該当しない
1. 有害化学物質や汚染物質の排出抑制、使用量の削減	1	2	3	4
2. 騒音・振動・悪臭の低減	1	2	3	4
3. 地域での美化・緑化活動やイベントへの参加	1	2	3	4

(7) ⑤環境経営の推進への取組み度合いについて、項目ごとにお答えください（各項目○は1つ）

	取り組んでいる	今後取り組んで いきたい	取り組む 予定はない	わからない
1. 環境に関する部署の設置や環境管理人員 などの配置	1	2	3	4
2. 従業員への研修などによる環境教育の推進	1	2	3	4

(8) 行政（国や東京都、世田谷区）の環境に関する支援制度（各種補助や助成など）や認証制度を利用していますか。
（○は1つだけ）

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

(8) で「2. 利用していない」と回答した事業者へ ←

(8-1) 利用していない理由は何ですか（あてはまるもの全てに○）

1. どのような制度があるのか知らないから
2. 利用できる制度が無い、利用するための要件を満たしていないから
3. 制度の内容が、求めているものと合わないから
4. 手間や時間がかかる、コストパフォーマンスが見合わないから
5. 現在は利用していないが、今後利用する予定である

問7 適格請求書等保存方式（インボイス制度）についてお伺いします

(1) 貴社は、現在（インボイス制度開始前の段階において）、課税事業者ですか、免税事業者ですか（○は1つだけ）

1. 課税事業者	2. 免税事業者	3. 分からない
----------	----------	----------

(2) 国におけるインボイス制度の周知は足りていると思いますか（○は1つだけ）

1. 足りている	2. どちらともいえない	3. 足りていない
4. わからない		

(3) インボイス制度の理解度について教えてください（○は1つだけ）

1. 詳細まで理解している	2. おおむね理解している	3. どちらともいえない
4. 聞いたことがあるが、理解していない	5. 聞いたことがない・わからない	

(4) インボイス制度について、相談する場所を知っていますか（○は1つだけ）

1. 知っている	2. 知らない	3. わからない
----------	---------	----------

問8 働き方改革についてお伺いします

(1) 貴社ではテレワーク（リモートワーク）を実施していますか（○は1つだけ）

1. コロナ前から実施している 2. コロナ禍をきっかけに実施し、現在も実施している
3. コロナ禍をきっかけに実施したが、現在はしていない 4. 実施していない

(1) で「3.4.実施していない」と回答した事業者へ

▶ (1-1) 実施していない理由を下の選択肢からを選んでください（あてはまるもの全てに○）

1. テレワークに適した仕事ではないから 2. 情報漏洩が心配だから
3. 業務の進行が難しいから 4. 顧客等外部対応に支障があるから
5. 社内のコミュニケーションに支障があるから 6. 紙文書のデジタル化が進んでいないから
7. 導入するメリットがよくわからないから 8. 勤怠管理が難しいから
9. 費用がかかるから 10. 評価が難しいから
11. 生産性が下がるから 12. その他（ ）
13. 特になし/なんとなく

(2) 貴社は従業員の副業・兼業について、どうお考えですか（○は1つだけ）

1. 積極的に推奨している 2. 推奨はしていないが、容認している
3. 認めていない

(2) で「3.認めていない」と回答した事業者へ

▶ (2-1) 貴社が考える、副業・兼業を認めていない理由は何ですか（あてはまるもの全てに○）

1. 本業が疎かになる可能性があるから 2. 競争する可能性があるから
3. 長時間労働になる可能性があるから 4. 情報漏洩のリスクがあるから
5. その他（ ） 6. 特になし

問9 世田谷区のビジネス環境や立地環境に関する考えについてお伺いします

(1) 貴社は、世田谷区という地域のビジネス環境をどのように考えますか（○は1つだけ）

1. ビジネスしやすい 2. ややビジネスしやすい 3. 普通 4. ややビジネスしにくい 5. ビジネスしにくい

(2) 貴社は、今後も世田谷区をベースとして経営や事業を継続していきたいと考えていますか（○は1つだけ）

1. そう思う 2. ややそう思う 3. 普通 4. あまりそう思わない 5. そう思わない

(3) 世田谷区に立地するメリット（利点）はどのようなものですか（○は3つまで）

1. 地理的に便利（交通の便がよい） 2. 都心と比べて地代や賃料が安い
3. 世田谷区立地による企業イメージアップ 4. 街並みが整備されていて魅力的
5. 事業所が集積し、他社との連携等がしやすい 6. 競合企業が少ない
7. ターゲットとする消費者が多い 8. 優秀な人材が確保しやすい
9. 先端的な技術や情報に接する機会が多い 10. 地縁がある
11. 資金調達に有利 12. 行政機関の支援等が充実している
13. その他（ ） 14. 特になし

(4) 世田谷区に立地するデメリット(欠点)はどのようなものですか(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 地理的に不便(交通の便が悪い) | 2. 地代や賃料が高い |
| 3. 世田谷区立地による企業のイメージダウン | 4. 街並みが整備されておらず魅力に乏しい |
| 5. 事業所の集積が不十分で、他社との連携等がしにくい | 6. 競合企業が多く、競争が激しい |
| 7. ターゲットとする消費者が少ない | 8. 人材が集まらない |
| 9. 先端的な技術や情報に接する機会が乏しい | 10. 地域住民等との接点が少なく、地縁性が低い |
| 11. 周辺環境への配慮が必要 | 12. 資金調達に不利 |
| 13. 行政機関の支援等が充実していない | 14. その他 () |
| 15. 特になし | |

問10 区の事業者支援施策についてお伺いします

(1) 区の行政情報について、どの媒体から情報を入手していますか(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------|
| 1. 区・産業振興公社のホームページ | 2. 区のメールマガジン |
| 3. インターネットの検索やまとめサイト | 4. 区発行の情報誌(区のおしらせ等) |
| 5. 区発行の情報誌(せたがやエコノミックス) | 6. 区公式LINE(ライン) |
| 7. 区公式SNS(Twitter、Facebook、Instagram) | 8. 所属している団体からの情報提供 |
| 9. 金融機関からの情報提供 | 10. 区の窓口で直接聞く |
| 11. その他 () | 12. どこからも入手していない |

(2) 区の支援策について、以下の中から知っているものを選んでください(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 地域連携型ハンズオン支援事業(SETACOLOR) | 2. 融資あっせん制度 |
| 3. 中小事業者経営改善補助金 | 4. 総合経営相談 |
| 5. 世田谷で働こう! 就業マッチング事業 | 6. 知的財産権取得支援補助金 |
| 7. ビジネスマッチングイベント出展支援事業補助金 | 8. 世田谷みやげ |
| 9. その他 () | 10. 知っているものは無い |

(3) 今後、区に対してどのような支援を望みますか(○は優先度の高いもの3つまで)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 融資等の資金調達 | 2. 経営相談、専門家によるアドバイス |
| 3. 市場開拓・マーケティング | 4. 技術開発や製品・サービス開発 |
| 5. IT機器等の整備・導入 | 6. 企業情報や製品のPR等情報発信 |
| 7. 異業種間の交流や連携の促進 | 8. 交流スペースや事業スペースの確保 |
| 9. 創業支援 | 10. 従業員確保 |
| 11. 人材育成(リスキリング等含む) | 12. 従業員の福利厚生 |
| 13. ワークバランス推進や働き方改革の推進に関する支援 | 14. ソーシャルビジネス支援 |
| 15. その他 () | 16. 特になし |

問11 社会課題や地域課題の解決に対する関心についてお伺いします

(1) 貴社は社会課題や地域課題の解決に関心がありますか（○は1つだけ）

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1. 既に取り組んでいる | 2. 今後取り組む予定 |
| 3. 現時点で実施しているわけではないが、関心はある | 4. 特にない |

(2) 貴社が関与・協力できる（したいと考える）地域課題や社会課題の分野があれば教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | | |
|---------------------------------|---------------|----------|
| 1. 脱炭素・エネルギー | 2. 災害・防災 | 3. 貧困 |
| 4. 空き家対策 | 5. 起業支援 | 6. 介護・福祉 |
| 7. 教育・子育て | 8. 人権・ダイバーシティ | 9. フードロス |
| 10. その他（ ） | 11. わからない | 12. 特にない |

事業者様へ

『訪問ヒアリングインタビュー』ご協力をお願い

より詳細な実態の把握をするため、そして世田谷区の産業振興施策に活かすため、アンケートにご回答いただいた事業者様より、15事業者ほどを対象に訪問ヒアリング調査を予定しております（実施予定時期：8月～9月頃　実施方法：基本は訪問ですが、オンラインでの実施も対応させていただきます）

つきましては、お伺いすることは可能でしょうか、どちらかに○を付けてください

1. 協力してもよい

2. 協力不可

ご協力をお願いする場合は、別途日程調整のご連絡を後日にさせていただきます。
どうぞ宜しくお願い致します。

○世田谷区の、事業者への支援策や産業政策にご意見があればご記入ください。

設問は以上です。お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。

本調査票は、インターネットでのご回答か、
同封の返信用封筒による回答で、**8月14日（月曜）**までにご投函ください（切手不要）。